

子ども理科教室・東松山-教室報告

作成日 :	2017/08/12(土)	作成者 :	利根川
開催日 :	2017/08/04(金)	2 時間 :	9:30~12:30
場所 :	Bosch松山工場		
テーマ :	マグデブルグの半球		
講師 :	利根川 (くらりか)	6 助手 :	北條 稲葉 大木 森 岩田 森井 (くら 鈴木 柳川 儀 佐藤 (くらりか)
参加児童数 :	84		
未就学児童		中学	2
1年生	11	4年生	12
2年生	15	5年生	8
3年生	21	6年生	15
参加保護者 :	68		

9 内容、留意点

恒例の夏休み子供工場見学会の理科教室です。今年は参加者が多く約90人で30人X3回で実施いたしました。会場を2つとして2Fの和室も利用いたしました。さらに時間も40分程度で、種々の面で大変な教室でしたが、事前の準備会の効果もあり皆さんのチームワークで何とか無事に終了することができました。参加された皆様に感謝いたします。

内容はプリンカップ+はてなフックをねじ込み方式で作成、最初にフランジ面の薄いゴムシートを挟み注射器で吸引して真空を発生させました。ゴムシートが凸に変形し、真空の可視化をTAが演示しました。次に個人ごとにフランジ面に綿棒でハンドクリームを塗布して、注射器及び呼吸で真空を発生させ、ペットボトルに水を入れた錘を吊るしました。100%とはいきませんでしたが約90%

10 課題

課題は下記の2点です。

1. 会場のレイアウト 2. 時間の短さ

- 1Fの会場は机が前向きのため、TAが担当する島が構成できず、さらに1テーブルに2人着席で、通常の慣れた分担が取れませんでした。
- 40分でPPTの説明はかなり省略いたしましたが、時間に追われて丁寧な説明ができなかった点です。今後いろいろな対策を考えて行きます。

11 傷害保険

講師・助手 : Gr.で年間契約 児童 : 開催元付与

12 教材箱 共通工具箱 共通消耗品箱

13 BU検討会への情報提供

